

# 産業建設委員会所管事務調査報告書

## 【はじめに】

亀山市内には、平成30年3月末現在、市道は1,805路線、延長約554.7km、国管理の道路は2路線、延長約33.3km、県管理の道路は20路線、延長約101.4km、合計1,827路線、延長約689.4kmの道路が存在する。

これらの道路の管理について、道路法では「道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない」と道路管理者の責務が規定されている。

このような中、道路施設の効率的・計画的な管理を進めるためには、道路状況を的確に把握し、最適な対策を講じることが重要であり、これまでは道路管理者が点検・補修を実施して道路の安全確保を図ってきたが、今後、国や地方公共団体の限られた予算や人的資源で道路の維持管理を適正に行っていくことは困難になることが予想される。

そこで、今後、効率的に道路の維持管理を実施するためには、道路診断システム・住民からの通報システムといったICT技術の活用や、ボランティアによる管理など、住民参加も含め、新しい道路管理のスタイルを構築する必要がある。

これらのことから、産業建設委員会では、「これからの道路管理」をテーマに設定し、道路の維持管理等の現状について把握・検証し、これからの亀山市にふさわしい道路管理のあり方について調査・研究を行った結果をここに報告する。

## 【現状把握】

当委員会では、「これからの道路管理」をテーマに設定したことを受けて、市の道路管理について現状把握するため、道路障害への対応、交通安全施設の整備及び修繕、道路改良、道路の不備に係る通報システムの導入について産業建設部に資料を求め、聞き取りを行った。

### 1 道路障害への対応について

各道路の所管は、市道は市産業建設部土木課施設保全グループが、県道は三重県県土整備部鈴鹿建設事務所が、国道1号は国土交通省三重河川国道事務所の四日市国道維持出張所及び上野維持出張所が、名阪国道は国土交通省北勢国道事務所がそれぞれ担っている。

道路障害の発見は、職員のパトロール巡回による他、市民からの通報も多い。市民からの通報については、閉庁時であっても宿日直へ電話が入り次第、担当が早急に対応できる体制が整っている。

また、「地域見守り活動の協力に関する協定」により日本郵便株式会社の市内郵便局、鈴

鹿農業協同組合、株式会社第三銀行、生活協同組合コープみえの職員からの道路障害の通報もある。令和元年度における郵便局からの通報件数は21件あった。

道路の修繕については、市道は、市の担当者が現地確認を行い、市の作業員で修繕または外注をするが、県道は鈴鹿建設事務所、国道1号は三重河川国道事務所、名阪国道は北勢国道事務所の維持管理担当に市から連絡をしている。

道路修繕の要望件数は、平成29年度は114件、平成30年度は130件で、そのうち、それぞれ約9割は処理済み、令和元年度は12月末現在で112件であった。

## 2 交通安全施設の整備及び修繕について

交通安全施設は、道路照明灯、カーブミラー、車道への外側線などのライン、ガードレール類、道路標識や交通規制標識などがある。

市道については、市担当者が現地確認後、緊急性及び地域での優先順位により対応している。県道、国道及び交通規制に関するものについては、各管轄先である鈴鹿建設事務所、三重河川国道事務所・北勢国道事務所、亀山警察署に進達書を添付のうえ、依頼をしている。

交通安全施設の整備及び修繕の要望件数は、平成29年度は50件で、そのうち約9割は処理済み、平成30年度は60件で、そのうち86%は処理済み、令和元年度は12月末現在で61件であった。

## 3 道路改良について

道路改良に関する要望への対応は、市道に関しては、現地確認を行い、協力を得られるかどうか（用地補償）や改良の必要性によって判断をしている。なお、道路の種別や状況によっては、市が材料支給を行い地元で作業をしてもらうケースもある。県道、国道については、各管轄先である鈴鹿建設事務所、三重河川国道事務所・北勢国道事務所に進達書を添付のうえ、依頼をしている。

道路改良の要望件数は、平成29年度の新設改良に対する要望が8件で、そのうち処理済みは1件、平成30年度は4件で、そのうち処理済みは0件、令和元年度は12月末現在で2件、そのうち1件は処理中、1件は検討中である。特に道路改良は、単年度でできるわけではなく、複数年かけて行っている。

## 4 道路の不備に係る通報システムの導入について

通報システムの1つである「FixMyStreet Japan」は、市民と行政が協力し、道路の破損や落書き、街灯の故障、不法投棄などの地域・まちの課題をスマホを使って解決・共有していくための仕組みであり、全国では22の市町が活用している。（令和2

年7月現在)

亀山市においては、現段階では、地域観光課が亀山7座トレイルのコミュニケーションツールとして「FixMyStreet Japan」の試行運用を行っている。費用は人口を基準としてサイトの運営費を負担しており、人口5万人以下である亀山市は、50万円の負担金を支払っている。

「FixMyStreet Japan」の活用方法は、市民がアプリに会員登録をして、亀山7座トレイルの林道や東海自然歩道を中心に、例えば案内看板が倒れているなどといった異常箇所の写真を撮影してコメントを添付すると、市の地域観光課のパソコンへメールが送信されるので、地図情報と写真に基づき職員が現地確認をして対応する。

「FixMyStreet Japan」に市道管理部門のカテゴリーを追加するかどうかについては、現在のところ研究段階であるが、カテゴリーを追加しても、費用は人口を基準として負担しているため、追加料金は不要である。

#### 【課題・問題点】

1. 住民参加やICT技術の活用など、新しい道路管理体制を構築すべきである。  
(通報システムの導入により、自治会に加えて個人からの道路修繕等の要望も受けることになるため、仕組みを整理する必要がある。)
2. 普段は利用頻度が少ない道路であっても、災害時には主要道路の代替道路となる道路は、安全に通行できるよう道路改良を行うべきである。
3. 市域をまたがる広域のフラワー道路など、維持管理が市の大きな負担になっている道路がある。

参考資料

●市道の維持管理等に係る工事費等の平成28年度から平成30年度の決算額及び令和元年度の当初予算額

(円)

| 科 目     | 平成28年度      | 平成29年度      | 平成30年度      | 令和元年度       |            |
|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 道路維持修繕費 | 街路樹管理委託料    | 17,519,760  | 18,202,320  | 16,209,720  | 30,700,000 |
|         | 路面清掃委託料     | 1,890,000   | 2,094,120   | 2,052,000   | 2,400,000  |
|         | 草刈等委託料      | 31,380,759  | 34,061,799  | 36,680,520  | 42,025,000 |
|         | 排水管清掃等委託料   | 3,986,036   | 5,760,312   | 2,456,790   | 4,500,000  |
|         | 雪氷対策業務委託料   | 36,978,383  | 14,812,370  | 12,588,838  | 15,000,000 |
|         | 工事請負費       | 111,978,472 | 80,302,705  | 100,442,088 | 83,500,000 |
|         | 原材料費        | 3,503,229   | 7,188,821   | 8,643,221   | 7,000,000  |
| 小 計     | 207,236,639 | 162,422,447 | 179,073,177 | 185,125,000 |            |
| 道路新設改良費 | 工事請負費       | 158,298,520 | 314,545,880 | 377,391,680 | 20,000,000 |
|         | 小 計         | 158,298,520 | 314,545,880 | 377,391,680 | 20,000,000 |
| 道路舗装費   | 工事請負費       | 196,592,105 | 109,074,780 | 80,676,720  | 96,600,000 |
|         | 小 計         | 196,592,105 | 109,074,780 | 80,676,720  | 96,600,000 |
| 交通安全施設費 | 工事請負費       | 28,695,165  | 24,814,409  | 24,360,818  | 22,500,000 |
|         | 原材料費        | 793,668     | 872,100     | 921,564     | 500,000    |
|         | 小 計         | 29,488,833  | 25,686,509  | 25,282,382  | 23,000,000 |
| 合 計     | 591,616,097 | 611,729,616 | 662,423,959 | 324,725,000 |            |

道路維持修繕費の街路樹管理委託料について、令和元年度の予算額が多いのは、街路樹によって、毎年樹木剪定を行う路線と隔年もしくは随時行う路線があり、令和元年度は随時行う部分を多く計上しているためである。

草刈等委託料について、平成30年度の実績は、業者発注分の面積は17万3,500㎡、1㎡当たりの単価は209.29円であるが、部分的にシルバー人材センターにも発注しており、その分の面積は4,352㎡、1㎡当たりの単価は84.73円であった。

雪氷対策業務委託料について、平成28年度の決算額が多いのは、降雪量が多かったためである。

原材料費について、平成29年度・30年度の決算額が多いのは、重機の借り上げ制度の周知により、地元が行う修繕が増えたためである。

道路新設改良費の工事請負費について、令和元年度は大きな工事がなかったため予算額が少なかった。

道路舗装費の工事請負費について、平成28年度の決算額が多いのは、川崎白木線等の舗装を多く行ったためである。

●市道の維持管理に係る草刈り業務委託等及び自治会等が行う草刈り活動の状況

- ・平成30年度市道草刈活動支援事業実績について

実施団体数：43団体

面積：120,293㎡

報奨金：3,218,000円

(報奨金は、亀山市市道草刈活動支援実施要綱第4条に基づく)

- ・平成30年度道路ふれあい月間事業実績について

実施自治会数：135自治会

延べ参加人数：9,944人

使用車両台数：79台

報奨金：1,557,400円

(参加基本額：3,000円/自治会+100円×参加人数+使用車両2,000円/台)

- ・平成30年度亀山市道路環境美化ボランティア活動実績について

実施団体数：11団体

活動人数：321人